



2026 年度

入 園 案 内



公認 日本キリスト教団明石教会附属

錦 江 幼 稚 園



〒673-0886 明石市東仲ノ町 3 - 5

Tel & Fax (0 7 8) 9 1 1 - 5 0 8 1

ごあいさつ

錦江幼稚園は宗教法人日本キリスト教団明石教会が設置する文科省認定の幼児教育機関です。錦江幼稚園は、明石の子どもたちの健やかな成長を願った明石教会の先人たちによって 1892 年に設立されました。錦江幼稚園の保育の根底にあるのは、「一人ひとりが神様に愛されている」というキリスト教の考えです。明石の地で長い歴史を刻んできた錦江幼稚園は設立当初から変わらずに、この考えのもとで子どもたちを心から愛し、向き合い、ありのままの姿を大切にしてきました。自分が愛され、大切にされていることを知るによって、他者を愛し、大切に作る心が養われていきます。

錦江幼稚園では、子どもたちの成長と人格形成の基礎を培うために、「自由保育」「インクルーシブ保育」「キリスト教保育」を三つの柱として大切にしています。「自由保育」は、できる限り自由な空間の中で、子どもたちが主体的に遊びの中から人間関係も含めた様々な経験を通して、自らの学びを深めていくこと。「インクルーシブ保育」は、自分とは異なる友だちの個性に目を向け、認め受け入れていく過程の中で、競うのではなく、子どもたちがより自分らしく成長していくこと。「キリスト教保育」は、目には見えない神様の大きな愛の中で成長していることを知り、大切にすることを通して、安心と感謝の心が養われるとともに、自分も含めた目には見えない心や気持ちを大切にすること。これらのことを大切にし、子どもたちの成長に何が必要か、一人ひとりの個性に向き合いながら行き届いた保育を目指しています。

錦江幼稚園の教師陣は子どもたちとよく遊び、共に学び、一人ひとりの成長に寄り添います。教師陣の幼児教育の高い専門性もさることながら、温かく愛に満ちた幼稚園生活を子どもたちが送ることができるように教師一人ひとりが日々心と思いを込めて保育にあたっています。錦江幼稚園で過ごす日々が子どもたちの未来を支える土台となることを願っています。

錦江幼稚園園長 石田 求

《保育方針》

① 子どもたちひとりひとりの個性を尊重

目に見える「出来る出来ない」といったことで子どもたちが評価されるのではなく、それぞれの発達や心の育ちに共感しながら、子どもたちの自主性が芽生えるのを待つ保育を心がけています。ありのままの姿を受け入れあえることの心地よさをこの大切な幼児期に体験してもらえればと願っております。

② 家庭的なあたたかい雰囲気

各学年1クラスずつ、合計3クラスの小さな幼稚園ですので、異年齢交流も活発です。全職員が全園児の名前はもちろん、それぞれの発達段階を共通理解した上で保育にあたっております。

③ 命の大切さを知る保育

身近にいる小さな生き物を飼育したり、お米や植物を育てるなど、命そのものに触れる機会を多くもっています。自分よりも小さく弱い命を愛しむ経験がやがて人に向けられ、自分や人の命の大切さを知っていくことにつながっていきます。

2026 年度

園児募集案内

2026 年度の入園に際しては以下の要項を十分ご理解の上、入園手続きをお願い致します。

◎ 新入園児年齢

3歳児	2022年(令和4年)4月2日～ 2023年(令和5年)4月1日までに生まれた幼児
4歳児	2021年(令和3年)4月2日～ 2022年(令和4年)4月1日までに生まれた幼児
5歳児	2020年(令和2年)4月2日～ 2021年(令和3年)4月1日までに生まれた幼児

◎ 募集人員

◇3歳児＝23 名程度 ◇4歳児＝募集なし ◇5 歳児＝募集なし

◎ 優先枠について

入園決定の際、優先枠を設けております。優先順位は、

- ① 明石教会員の家族
- ② 在園児の弟妹
- ③ 卒園児の弟妹
- ④ 卒園生の家族
- ⑤ 「ありんこサークル（未就園児サークル）」在籍児
- ⑥ 東仲ノ町にお住まいの方は近隣枠として願書提出者の内2名（2026年3月31日現在居住の方）となります。尚、2名以上の申込みがあった場合は優先枠以外の方と同じ扱いになります。

※優先枠以外の方に関しましては、願書提出時に面接を行いますので、必ずお子様と一緒に越し下さい。

※申込み多数の場合は、面接を元に入園決定を行います。

◎ 費 用

保育料は2019年10月より無償化となりました。

(1) 入園許可時納入金 ⇒ 教育・保育環境充実費 50,000 円

※入園辞退の場合、入園許可時納入金については原則として返却いたしません。

転勤の場合のみ返却します。その際は証明書類をご用意下さい。

(2) 入園用品購入費用 ⇒ 5,000 円程度 (名札、出席ノート、出席シール、作品バック等)

(3) そ の 他 の 費 用 ⇒ イベント活動費(月額 500 円)、誕生費(月額 330 円)、
絵本代(年額 5,280 円)、写真・動画撮影代(年額 4,500 円)、
災害共済保険料 (年額 240 円) 、教材費・行事費(実費)
*給食費(米飯代)54 円/食、*預かり保育料 100 円/30 分、等
*は利用時のみ 金額は毎年変動する可能性があります

諸費につきましては淡路信用金庫にて毎月 10 日頃、口座引き落としにて納入していただきます。

◎ 保 育 日

◇月曜日～金曜日 (土・日曜日・祝日はお休み)

但し行事等によって変更される場合があります。

◎ 長 期 休 暇

◇春休み、夏休み、冬休みあります。

◎ 保 育 時 間 (年齢・時期によって多少の時間変更があります。)

◇午前 8 時 45 分～午後 2 時 ※3 歳児 (はと組) は 9 月まで金曜日のみ午前保育となります。

◇毎月の誕生会日は午前保育 11 時 45 分降園となります。(月 1 回)

◎ 給 食

◇昼食はメニューによってお弁当持参か給食を選択できます。給食はウオクニ(株)のお弁当です。

副食費(おかず)は明石市の無償化制度により無料です。米飯は実費徴収させていただきます。

(1 食 130 g 程度 54 円) 預かり保育時も給食注文に対応しております。

※米飯は個人の量、出欠に関係なく徴収致します。長期欠席される場合などはお相談下さい。

※アレルギー対応はしておりませんが、アレルギー献立表を毎月お知らせしています。

◇毎月 10 日はお弁当日となっております。

※ウオクニの定休日や繁忙期、園行事、警報が予測された場合なども、お弁当持参をお願いすることがありますのでご承知下さい。

◎ 幼稚園との連絡

◇れんらくアプリをスマホに登録していただき、れんらくアプリより、欠席、遅刻、早退の連絡、
預かり保育の申込や給食の注文、園便りやクラス便りなどをお知らせしております。

◎ 預 か り 保 育

	通常保育日 延長預かり保育時間	午前 7 時の警報発令時	登園後の警報発令時
1 号 認定児	早朝預かりはご事情を 園にご相談の上、ご利用 いただきます。 保育終了時～17:30	自 宅 待 機	道中の安全をご確認の上、 すみやかにお迎えをお願い します。
新 2 号 認定児	早朝預かり 7:30～8:45 保育終了時～18:30	早朝預かり～18:30 まで お預かりします。 ◎登園を希望される方は 園までご連絡いただきま すようお願いいたします。	可能な方は出来るだけお迎 えをお願いします。難しい 方は 18:30 までお預かりし ます。
その他、気象警報の内容や緊急事態など園が危険と判断した場合は、1 号、新 2 号認定に関わらずお迎えをお願いする場合があります。 諸事情で公共交通機関が運行休止となった場合、臨時休園になることもあります。			

◎学級閉鎖時の預かり保育について

学校保健安全法に定める感染症にかかった園児が増えた場合、また今後増える可能性があると判断した場合は学級閉鎖といたします。

	学級閉鎖となったクラス	登園後に学級閉鎖となった場合
1 号 認定児	自 宅 待 機	一斉メールを送らせていただいた後、随 時お迎えをお願いします。
新 2 号 認定児	お子さんに体調不良が見られず、また 自宅で過ごすことが難しい為に登園を 希望される場合は園までご連絡いただ きますようお願いいたします。	可能な方は出来るだけお迎えをお願いし ます。難しい方はご事情を伺った上で 18:30 までお預かりします。

学級閉鎖の期間については、子ども達の健康状態を確認させていただいた上で判断し保護者の皆様にご連絡させていただきます。

◇利用料金

30分100円。新2号の方は預かり保育料の無償化制度(上限は、11,300円/月)もあります。

尚、無償化になる金額は、

(a)幼稚園に支払った預かり保育料と、

(b)450円×預かり保育の利用日数の金額の低い方になります。

(但し、無償化対象額の上限は11,300円/月です)詳しくは、個別にお問い合わせ下さい。

春休み(3学期終了後～末日まで。4月1日～始園式、入園式までは新2号のみ)、夏休み、冬休み(年末年始29日～3日は休室)も実施致します。

長期休業中の警報発令時も上記の通りです。但し利用者が多い場合は新2号認定の方のみを優先することもあります。

警報発令時の8:45～14:00は預かり保育料を徴収させていただきます。

学級閉鎖時の8:45～14:00は預かり保育料は発生しません。



願 書 渡 し	◇9月1日（月）より。平日午前9時30分～午後4時30分 ※土日祝は除く。 ※優先枠以外の方は願書提出までに園見学にお越し下さい。願書渡しの際に園見学希望日をお聞きします。また HP から願書をダウンロードされた方は園に直接園見学の連絡をして下さい。
入園説明会	◇9月6日（土） 午前10時～11時30分 予約不要 基本的に参加は自由です。参加されなくても入園決定に支障はありません。 園内の施設もご覧いただけます。 ・説明会にはこの冊子をお持ちください。進行状況により開始時間、終了時間が多少ずれることもあります。 ※当日「警報発令」の際にはお問い合わせ下さい。
願書受付期間	◇10月1日（水）～3日（金） 午後3時～午後4時30分の間に、所定の入園願書の各項目に記入の上、お越し下さい。 優先枠以外の方は願書提出時に1組10分～15分程度の面接を行いますので、必ずお子様とご一緒にお越し下さい。提出人数によってはお待ちいただく時間が長くなることが予想されますので、できるだけ時間に余裕のある日にお越し下さい。尚、ご都合のつかない方は個別に時間を調整させていただきますので遠慮なくお申し出下さい。 ※尚、当園ではインクルーシブ保育を行っておりますが、入園申込にあたって心身の障がいについては、願書提出までに園にご相談下さい。
選考結果通知	◇10月7日（火）頃 願書を提出された方には、全員、選考結果の通知を送付いたします。また、選考を通過された方には、入園許可通知を送付いたします。
入園決定 ・ 手続き	◇10月11日（土）午前10時 入園許可通知を受け取られた方は、上記の日に園にて重要事項説明書と後期ありんこサークルの説明を致しますので、必ずご出席下さい。 入園許可後、入園許可納入金を現金にて納入していただき、重要事項説明書の提出をもって入園が決定いたしますので、ご準備下さい。

☆入園が決定した方で可能な方は後期ありんこサークルに入会していただきます。

幼稚園に慣れ親しみながらゆっくりと入園の準備をしていきましょう。

錦江幼稚園 1年の行事



1 学期



入園式 入園児保護者出席

出来るだけ普段どおりの雰囲気を楽しめるよう、アットホームな式を心掛けています。手遊びをしたり、歌を歌ったりしながら安心感の中で笑顔いっぱいのスタートになるよう努めています。



いちご狩り遠足 (2025 年度は年長組・年中組)

収穫体験を楽しむ行事です。神戸市にあるいちご農園に行き、五感で雰囲気を味わいながら楽しみます。その後は、近くの公園でお弁当を食べたり、自然に触れながら遊びます。



花の日礼拝

キリスト教のこどもの日です。各ご家庭より子ども達がお花を持参します。

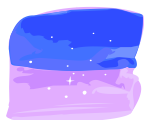
礼拝後、持参したお花を年長組が活けたり、アレンジした花籠を日頃お世話になっている消防署や派出所に感謝の気持ちをもってお届けします。





田植え (年長組)

田んぼに出かけ、田植えの経験をします。泥の感触を楽しむ遊びのひとつです。毎日食しているお米がどのようにして作られているのか体験することで、食に対する感謝や喜びの気持ちが育ってくれたらと願います。



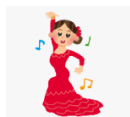
天文科学館見学 (年長・年中)

星や宇宙についての興味がより深まるよう、1年を通して利用しています。

※1学期：七夕アワー 2学期：お月見アワー



ミュージカル鑑賞



保育経験者によるミュージカル集団「みつくすじゅうす」のみなさんによるオリジナルミュージカルを礼拝堂にて鑑賞します。お母様方にも毎年人気の行事です。



プール遊び



園庭にプールを2台設置。ようやく園に慣れてきたこの時期に開放的な遊びを経験することで、心も体もほぐれ、達成感をもって1学期を終了し夏休みを迎えます。



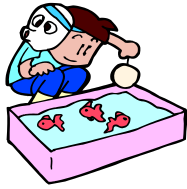


お泊り保育 (年長組)

クラスの友達、幼稚園の先生と共に一夜を過ごします。内容は子ども達と相談の上、決まりますのでその年によって変わります。

2025年度は「加古川少年自然の家」に行き、ポニーにえさをあげたり、アスレチックで遊んだりしながら自然を満喫しました。





夜店ごっこ

夕方登園し、園内に設定されたいろいろな夜店をまわります。



ファミリーデー 親子参加

秋の一日、広い場所(屋内)で家族の方々と一緒に体を動かす一日を楽しみます。勝ったり負けたりすることも経験しながら、それ以上に体を動かす遊びを楽しむことや友達と力を合わせることの喜びを体験できるよう計画しています。



稲刈り (年長組)

自分たちの手で植えて大きくなった稲穂を刈りに出かけます。

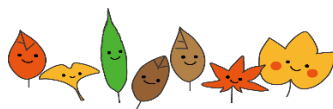


おこめパーティ (年長組主催)

収穫した稲を年長組が手作業で精米し、全園児に振る舞います。2025年度は、おはぎ屋さんを行いました



ネイチャーゲーム 土曜日親子参加



明石公園で土曜日に行います。様々な自然に触れながら公園を散策し、家族で秋の明石公園を楽しめます。



祖父母参加 希望のご祖父母様のみ参加

おじい様、おばあ様に遊びにきていただき、一緒に遊んだり、普段歌っている歌を聞いてもらったりしています。祖父母の方々のあたたかいまなざしが子どもに自信と喜びを与えて下さるとてもいい機会となっています。



クリスマスツリー点火式

園庭にあるもみの木の点火式を行い、クリスマスの準備を始めます。夕方の行事となります。



クリスマス会 親子参加

クリスマス礼拝と祝会を行います。アドベントから当日まで、心を込めてクリスマスの準備し迎えます。礼拝ではイエスさまの降誕劇をし、祝会では全クラスの子ども達が舞台上上がり、お歌でイエスさまのお誕生日をお祝いします。各クラスでは子ども達が作った手作りのプレゼントをお家の方に贈ります。子ども達、保護者の方々、職員、みんなで喜びいっぱいにクリスマスをお祝いします。





おもちつき

おもちつきの雰囲気を楽しみながら、つきたてのおもちの味を存分に味わいます。



観劇 (年長組・年中組)

アワーズホールに出かけ、ダイナミックなマスクプレイ人形劇を観劇します。

親子のつどい 親子参加

各クラス単位で行います。子ども達が作り上げたお話遊びを保護者の方々に見ていただいたり、親子での触れ合い遊びを楽しんだりしながら一年間の成長を親子で喜び合います。



なかよし会

子ども達のお別れ会です。3クラスの子も達が集まりみんなで最後の集会を行います。ゲームをしたり、昼食も3クラス一緒にいただきながら楽しい時間を過ごします。





おわかれ遠足

3クラス一緒に明石公園へ最後の遠足に出掛けます。異年齢でペアを組み、学年最後の楽しい思い出を作ります。



卒園式 年長児保護者出席

年長組が小学校へと旅立ちます。年中組が式に参列します。



行事はその年々により、子ども達の気持ちを何よりも優先し、時間をかけて話し合いながら取り組んでいます。行事ありきではなく、行事も子どもたちが主体的に取り組めるような環境作りを大切にし、出来る出来ないという評価ではなく達成感を味わえるよう内容や進め方も工夫しています。

年間を通しての行事

【子どもたちが参加する行事】

・体育遊び (年 10 回程度)

「フィールド・オブ・ゆう」の体育専門の先生に来ていただき、体操をしたり、様々な体育遊具を使ってからだを動かす遊びを楽しみます。保育時間中の活動です。

・絵本読み聞かせ (年 10 回)

絵本講師の先生に来ていただき、クラスごとに絵本を読んでいただきます。絵本を通して想像豊かに物語の世界に浸り楽しめます。

保護者の方々を対象とした「ブックブックこんにちは♥」という会も学期に一回行っています。たくさんの絵本と出会い、毎回違ったテーマで絵本講師の先生のお話を聞きながら、ほっこりとした時間を過ごしていただいています。

・誕生会 (毎月 1 回)

各月の誕生児のお家の方をお招きし、お誕生日を迎えたお友達をみんなでお祝いします。ゲームをしたり茶話会をします。

・歯科検診・内科検診・避難訓練(火災、地震津波、防犯)

歯科は年1回、東仲ノ町にある久保歯科の久保晋一先生に、内科は年2回、硯町のいまふじ内科クリニックの今藤寿彦先生にお願いしています。火災、地震津波、防犯の訓練はそれぞれ1回です。

・同園会

卒園児による集まり。小学1年生は5月頃、小学2・3・4・5・6年生は3月に集まります。卒園してからもつながりあい、近況を報告しあいます。



【保護者が参加する行事】

・保護者に必ず出席していただく行事(年5回)

ファミリーデー・クリスマス会・親子の集い(クラスで日が違います)・誕生会(お子さんの生まれ月)・地震津波河川の氾濫を想定した防災訓練時に行う引き取り訓練は必ず保護者の方にはご出席いただきます。

・クラス懇談会 (年2回)

園での子ども達の様子や遊びをクラスで話し合い、子ども理解を深めていきます。

・家庭訪問 (年1回)

4月中に各担任がそれぞれのご家庭にお伺いします。

・個人懇談会 (年1回)

子どものことを中心に、お家での様子、園での様子を情報交換し相談しあいます。



・ありんこサークル

未就園児(2歳児クラス)の親子のサークルです。前期と後期に分かれています。後期は次年度の入園を決定された方だけのサークルとなります。後期はクラスの活動以外に土曜日の合同サークル活動も行っています。(前期は有料ですが入園決定された方には保育料を返金致します。後期は無料です。)

・親と子の相談室

専門の先生(臨床心理士)が保護者の方々の様々なご相談に個別に応じています。

・園開放

隔月1回の平日、または土曜日に園舎園庭を開放し、近隣の乳幼児さんに遊びに来ていただいています。要予約・保護者同伴です。

・ひろがり誌 年4回発行 明石教会発行

子ども達への思いや保育、子育てなどについて明石教会員、職員が文章にしたものを配布しています。
保護者の方々にも原稿をお願いし、投稿していただいています。

錦江幼稚園 1日の活動内容

○8：45～登園

自由活動

いつもの遊び(ブロック、おもちゃ、製作コーナー、外遊び等)

子どもたちの興味や季節に合わせたコーナー遊びを設定

○11：00頃～**設定保育(お集まり)**

各クラス年齢とその時期の成長、発達に合わせた集団活動を担任が計画し、子ども達に指導します。

例) 歌唱指導、ゲーム、話し合いなど

○12：00～昼食

自由活動

○13：30～降園準備、絵本を見る

○14：00～降園

※行事などの場合は変則的な時間になることもあります。

【自由活動について】

錦江幼稚園では自由活動の時間を大切にしています。子どもが自主的に遊びを選び「やりたい！」と感じたことをとことん楽しむことの経験は、心身の開放感、達成感、そして大きな自信につながります。そこで獲得した自信がより充実した人間関係や社会性を育みます。

自由活動中は安心できるいつもの遊びを毎日繰り返す子どももいれば、季節や子ども達の興味に合わせたコーナー設定で遊ぶ子どもがいます。錦江幼稚園職員は全園児それぞれの発達段階や興味を把握し、適切に関わりながら子どもの自主性を育む保育に取り組んでいます。

【待つ保育】

「やりたくない」「みてるだけ」と言って、集団活動に参加しない子どもがいます。保育者はそのような気持ちを持った子ども達ひとりひとりの内面に寄り添い自分の意思決定で「やってみよう！」「やりたい！」という自主的な気持ちが生まれるよう援助し付き合っていきます。

子どもはありのままの自分の姿を否定されることなく、周りの大人に受け入れてもらうことで自己肯定感を持った人間に育ちます。ありのままの自分を受け入れてもらえた経験は、他者に対する温かいまなざしにつながっていきます。出来る、出来ないの評価は一切ありません。何をやるのかではなく、何をやりたいかという子どもの気持ちを保育の中での最優先にしています。



H P

◎よくある Q&A

Q 幼稚園型認定こども園（旧公立幼稚園）との違いは何ですか。

幼稚園型認定こども園（旧公立幼稚園）は、明石教育プランに掲げられた基本目標にそった保育内容となります。

錦江幼稚園は明石市内唯一の私立幼稚園です。キリスト教保育を基盤に独自の方針で教育をしています。

Q 自由保育とはどのような保育ですか。

自由という言葉から「1日中好きに遊んでいるのですか？」と聞かれることがよくあります。自由保育の中ではまず自由活動の時間をとても大切にしています。子どもが自主的に遊びを選び、「やりたい」と感じた事とことん楽しむ経験は心身の開放感や達成感、さらには大きな自身に繋がります。自ら考え、決定し、工夫して遊ぶことで知恵を生み出します。幼い子ども達の好きな遊びに対するエネルギーは、はかりしれない力を持っているものです。

また、自由保育を大切にすることで、より充実した人間関係や社会性が育まれていきます。子ども達は幼稚園という集団生活の場で自分のやりたい事を楽しんでいるしながら次第に友達存在にも気づき始めます。一緒に遊んでいなくても同じ空間にいることの心地よさを味わい、そして次第に友達の姿を模倣してみたり、刺激を受け合いながら共に遊ぶことや関わることの楽しさを感じま

す。

子ども同士ですからいつもスムーズに事が進むばかりではなく、当然のように友達と関わっていくことの難しさや戸惑い、悲しさも感じていきます。しかしこのような経験を通してそれぞれが自己表現し、また個々の生の声や感情に触れることによって互いの「気持ち」があることや自分との「違い」があることを知っていきます。

作られたものではない子ども達自身から生まれた実体験を日々の園生活から何度も繰り返し積むことによって、ありのままを受け入れ、自分も友達も大切にできる人へと成長していきます。

ありのままを受け入れてもらえること＝自分は愛されている、と感じた子ども達は、自信と優しさ、強さを持ち、「互いを認め」、「違いを認め」、周りの人（友達）に対しても同じように愛し、優しくなれます。

柔軟性や順応性のあるこの幼児期に集団生活だからこそその経験をたくさん積み、これからの人生に活かされることを願いながら、職員は子ども達の自主性を認め、その時々的心情に共感し共に歩んでいます。友達同士のトラブルについては特に丁寧に対応しています。

Q保育内容、製作などどのようなことをしていますか。

各クラス設定保育の時間を設けています。讃美歌を歌ったり、運動遊びや言葉遊び、ゲームなど集団で力を合わせたり、考えたり、みんなで同じ活動をする遊びを楽しみますが、それ以上に命を大切にすること、自分や友達的心情を考え合う“話し合い”の時間も大切にしています。

製作は保育室にコーナー保育の一つとして設定し、子ども達が自分で作りたい！と思った時に自主的に作ることができるような環境設定をしています。一斉に作るよりも「出来た！」という達成感や満足感が大きくなります。形でなく製作過程の中で感じたワクワク感、楽しさ、難しさ等、子ども達的心情を大切に、製作活動に心から向き合っていけるように努めています。

Q園庭が狭いですが、子ども達はどのように遊んでいますか。

子どもは空間をととても上手に利用します。時間帯別やクラスごと等、園庭の利用を制限するようなことはあえて行っておりません。園庭は異年齢が交わる場所として自由遊びの時間を大切にしています。

大きいクラスは明石公園に出かけ活発に身体を動かし、その間、小さいクラスの子も園庭でゆったりと過ごせる日（時間）も設けています。

Q小学校へは1人で進学することになり不安です。

私立園であるために広範囲の地域から通われています。毎年10校前後の小学校に分かれて進学します。顔見知りの友達がいるのといないのとでは子ども達にとって大きな環境の差になると思いますが、不安の大小があることには変わりありません。

それ以上に、幼児期にありのままの自分を受け入れてもらい、十分に愛されている存在であることを全身で感じる事によって未知の世界への第1歩を踏み出せる力を錦江幼稚園で身につけていると信じています。また、集団生活での様々な経験を通して友達を作るための土台作りをしています。

～卒園生保護者より～

錦江幼稚園から一人で進学しましたが、特に問題はありませんでした。公立幼稚園から進学したお友達もいますが、こちらが思っている以上に公立幼稚園のお友達がかたまっているということもなく、反対に同じ幼稚園から進学していても「顔見知り程度で・・・」と言われていたお母様もいらっしゃいました。

入学当初は集団下校で近所のお友達と一緒に帰ってくるので、その時に関わりをもったり、また席の近くのお友達と関わりをもったりして関係ができました。

親としては不安はありましたが、親が不安になるとその姿は我が子にも伝わってしまいますから。

明石市 HP:無償化の対象者、対象額など全般的なこと

